

令和5年度 第1回 西伯病院のあり方協議会記録（概要）

日時：令和5年8月25日（金）15：00～17：00

会場：西伯病院 地域交流ホール

（委員）渡部委員長、福本委員、能勢委員、入口委員、唯委員、庄倉委員、土江委員（副町長）、
吾郷広域連合局長、前田健康福祉課長
（病院側）事業管理者、院長、参与、副院長、医療局長、看護部長、地域連携室長、事務部長他

委員からのおもな意見

（1）経営強化プラン目標数値の進捗状況について

- 今回プランで掲げた数値目標を確実に達成することが重要。評価が目標に達していない項目は病院全体で注目し、下半期に向け各部署と早め早めに協議してほしい。
- 「地域密着型多機能病院」としての役割・機能を果たすための実践のひとつが介護医療院。単に介護療養病床廃止に伴う介護医療院への転換の議論だけではいけない。今後、住民の実態を把握している町のほうで、在宅サービスの利用状況等について整理し、町全体の介護ニーズの現状と課題を示してほしい。
- 介護や入院ニーズの状況は高まっていると思う。老老介護等も増加し気がかりなところ。どれだけニーズを拾っていけるか一番の課題。住民として病院だけでなく町全体での手厚いケアを希望する。
- 診療所の開業医と連携し、在宅生活を支えてほしい。
- モニター会議は良い取り組み。モニター（住民）から出た意見に対して、具体的な取り組みにつながるよう取組んでいただきたい。

（2）介護医療院設置に向けた状況について

- プライバシーの観点からは個室や2床室が理想と思う
- 4床室については、個を区切るパーテーションの高さを考え改善するなど、より個室化への工夫をすることができないか。
- 利用料金の決定にあたって他病院との比較を示していただきたい。
- 個室だけでなく、4床室の安い料金設定があるのはありがたい。

（3）令和4年度決算の概要、令和5年経営状況について

＝省略＝